

Trait d'union

トレデュニオン

VOL. **56**
2017-12



- 海外展から読む 2018 春夏シューズトレンド 2-5
- SFC 西日本支部第 1 回補習講座
松田拓朗先生講演会「転ばぬ先の運動～備えあれば素敵な人生!～」 6-9
- SFC 東日本支部第 1 回補習講座
コロンブス松戸ファクトリー 見学 & 講習会 10-15
- FHA 会員企業紹介 16-17
- 第 31 回 日本靴医学会学術集会 参加報告 18
- 平成 29 年度 第 2 回理事会概要 19
- 事務局便り 20



一般社団法人 **足と靴と健康協議会**
FOOT, FOOTWEAR AND HEALTH ASSOCIATION

新しいエレガンスムードに高まる期待

(株) ジャルフィック チーフエディター 岡村 嘉子

18年春夏に向けた世界最大のシューズの見本市であるミカムが、9月17日から20日までの4日間イタリアのミラノにて開催されました。

ビジターは47,187名。前年同期展と比較して5.6%の増加と報告されています。中でも、先シーズンに引き続きロシアからの訪問客が+32%と大幅に伸びました。政治的な背景から一時は心配された同マーケットですが、回復傾向が顕著となっており、イタリアのメーカーにとっては喜ばしい状況へと転じています。グローバル化による競争激化の中で、出展社の減少は止むを得ないものの、久しぶりに活気のある展示会となりました。

今シーズンの展示会では、華やかなエレガンス傾向が期待されるトレンドとして新たに浮上。イタリアのメーカーにとっては革靴回帰への大きなチャンスであり、会場には熱いムードが漂いました。

「履きやすいヒール寸の華やかなエレガンスアイテムに期待」

数シーズン続いた低調なムードに変化の兆しが見られます。スニーカーブーム以降、新しいトレンドが市場化せず、結果として多様な靴種を並べざるを得なかったメーカー各社が、久しぶりに訴求力を感じさせる春夏シーズンらしいラインナップを展開。会場の雰囲気にも盛り上がりを感じられました。

中でも最もインパクトを与えたのはエレガントな佇まいのサンダルです。明るく華やかなカラーリングとモダンさを伴ったこれらのアイテムは、履きやすい低寸から中寸を中心にマーケットへの訴求力も十分感じさせます。また、ウエアのトレンドとしてフレアやタイトなラインのスカート、あるいはフリルやギャザーといった女性らしいエレガントなディテールが浮上しており、この流れとの整合性も期待できます。一部のマーケットではすでに、仕立ての良いエレガントなパンプスが実績を上げており、さらなる普遍化の気配を感じさせます。また、前シーズンからトレンドのひと

つの要素となっているミュールにも、さまざまなフェミニンなデザインが登場しており、エレガントなムードの商品構成をさらに強靱なものとしています。

一方、マーケットを牽引してきたスニーカーは、コレクションを構成するひとつカテゴリーとしてすでに定着しています。そんな中で新たにバイヤーに評価されたのは、スニーカー感覚のソールにオフィシャルシーンにも対応可能なアッパーを搭載した商品です。スポーツセンスをエレガンス化したようなこのスポーティーなアイテム群は、幅広い年齢層を掴むことができる新たなカテゴリーとして期待されます。また、センスとしては既存のコンフォートシューズと呼ばれるカテゴリーとのオーバーラップも想定できます。これを含めて、今の雰囲気を備えた快適性の高い“ユニバーサル感覚”のシューズとして編集できれば、年齢を限定することなく、売り場づくりに新規性をもたらすことができるのではないのでしょうか。

FORM & ITEM

「華奢なヒールに象徴されるエレガンスアイテム」

エレガントなヒールアップアイテムが復活した今シーズン。ブランドによって好調なヒール寸に違いはあるものの、主流となっているのは5センチ前後のミドルヒールです。また、シンプルなパンプスでは、6センチ以上のアイテムへの評価も高まっています。

ヒールのシルエットは華奢なフレンチヒールやスティレットヒールが新鮮な印象を放つ一方、数シーズン継続しているチャンキーヒールも定評のある安定感でさらにバリエーションを増やしています。

注目のエレガンスサンダルは、アッパーを繊細なラインで構成したものやアンクルストラップタ

イプ等、シャープさとフェミニンさを備えたデザインが今の雰囲気伝えるポイントとなっています。また継続して注目されるミュールはバラエティが豊か。特に覆う部分の多いシンプルなタイプには、さまざまなスタイルに新鮮さを与える汎用性が感じられ魅力的に映りました。

スニーカーに代わり大きく注目されたのは、スニーカー的なライト感覚のカジュアルシューズの提案です。オーソドックスなレザーを用いたアッパーにスニーカー風のソールの組み合わせというのは、決して目新しいとは言えませんが、カテゴリとしての広がりを感じさせました。



エレガントなセットバックヒールやフレンチヒールが改めて新鮮



オープントゥのミュールタイプはバラエティ豊か。浮き出したビットがポイント



安定感のあるチャンキーヒール。
シックなカラーのアクリルヒールで展開



スニーカー感覚のカジュアルシューズ。
洗練されたエレガントな印象

MATERIAL & COLOR

「彩度の高い華やかなカラーとパールな色調」

新鮮なエレガンス感覚を表現する要素として、今シーズンはカラー展開が大きなポイントとなっています。具体的には、彩度の高いイエローやグリーン、フクシアといった華やかなカラーと、アイスグレーやピンク、ペパーミントなどの淡いパールトーンのふたつのレンジが重要。これらが多色相で展開されることで春夏らしい明るさをつくり出しています。特に注目のカラーとして挙げられるのは、パープル～ラベンダーとピンクベージュです。両者ともエレガンスタイプのサンダルからカジュアルなアイテムにまで使用され、デザインに大人の雰囲気を添える特別なカラーとして魅力的に映りました。

素材は、華やかなカラーを情緒豊かに表現する

起毛素材、特にスエードが圧倒的な存在を放ちます。また、その対極にあるシャープなエナメルも、ヒールアップのシルエットを強調するものとして多く用いられています。さらにゴールドやシルバーといったメタリックレザーが洗練されたエレガンス感やゴージャスな雰囲気を醸し出すものとして効果的に使われました。

一方カジュアルなアイテムには、ソフトで洗練されたイメージを表現する素材として、細かなシボのシュリンクや、ナッパ調のナチュラル感のあるレザーが継続して人気となっています。

またスパイス的な素材感としては、抑制の効いたサーフェイスのパイソンの型押しや細かなクラッキングレザーが印象的です。



彩度の高いフクシャピンク。華やかさを演出



鮮やかなパープルとイエローのコンビネーション



豊かな色味のパールカラーが定番的なカジュアルシューズを新鮮な表情に



ピンキッシュなベージュをパイソン柄で表現

DETAIL & ORNAMENTATION

「ディテール力と新しいセンスのオーナメント」

エレガンススタイル復活の中で装飾は大きくふたつの方向性で展開されています。ひとつはシンプルなデザインの中でディテールに趣向を凝らし装飾力を高めるといったもの。例えば個性的なシルエットのヒールやインパクトのある素材感、あるいはアッパーを構成するモダンなストラップ使いやデザイン的なシューレースなど、オリジナリティのある繊細なディテールが魅力的です。

またもうひとつの方向性として挙げられるのは、美しい装飾で彩るといったもの。オーナメント類はエレガンスの流れに沿って、小ぶりの球状のパールや表面がフラットなスタッズ、あるいは花の形のコ

サージュといったものが、新たなセンスで登場しました。シンプルなスタイルに施されたこれらのオーナメントは上品かつモダンなエレガンス感を生み出し、バイヤーから好評を得ました。

一方スポーティーなアイテムでは、特徴的なソールが注目されました。例えばカラーコンビネーションを施したものや、スポンジと厚い革をコンビネーションしたもの、あるいは厚みのある大胆なシャークソールやグラフィカルな意匠のソール。スポーティー感をブランドそれぞれの個性で表現した提案は、ポストスニーカーを期待させるインパクトを与えてくれました。



繊細なラインと素材コンビネーションが今シーズンらしいストラップサンダル



鳥の羽根を用いたフラワーオーナメント。シックかつラグジュアリーな佇まい



パールを履き口に施したミュール。足首ストラップは取り外し可能



ミッドソールに細い革紐を施す。スポーティー感と手仕事が融合した一点



岡村 嘉子 (おかむら よしこ)

大学卒業後、ジャルフィックに入社。新業態研究誌「Zerohour」の編集に携わり、衣・食・住・遊にわたるさまざまな新コンセプトショップの取材・執筆を経験する。現在はシューズ&バッグに関する機関誌「JALFIC」の企画・編集及び、トレンドセミナーや海外見本市レポートセミナーなどで講演を行なう。流行情報センター (JAFCA) が発行する「流行色」にもシューズ&バッグトレンドについて執筆中。

松田拓朗先生講演会

「転ばぬ先の運動～備えあれば素敵な人生!～」



5月10日(水)福岡・第五博多偕成ビルにて今年度第1回目のSFC(シューフィッタークラブ)西日本支部の補習講座を開催しました。

福岡大学病院で健康運動指導士をされている松田拓朗先生をお招きして「健康」にフォーカスを当てた運動のお話をさせていただきました。

我々シューフィッターにとって非常に大切な内容ですので、ニュアンスをなるべくそのままお伝えするため先生の語り口調のまま掲載いたします。

※前編後編2回に分けて掲載いたします。

報告者 SFC 西日本支部副支部長 花本 義文

私、普段は福岡大学病院で運動リハビリをしながら研究者として活動しています。「何が大切なのか?」「本当にこれは正しいのか?」現場で運動指導しながら、必要なものがなければ作り出すということをしています。

この数字を見てください。

私が今日お話するのは、怖い話と希望の持てる話です。

102秒に1人 脳卒中・心疾患で死亡しています。

30秒に1本 糖尿病で足が切断されています。

4秒に1人 世界中で認知症と診断されています。

認知症も含め、運動がどれだけどういうふうに関与していくか?というところをお話していきます。

デスクワークメインという方、いらっしゃいますか?

アメリカのメイヨークリニックという有名な病院のポスターを紹介します。座りっぱなしで仕事をしていると臓器や筋肉の障害・下肢の障害・頭や背中への障害などが出てくるので、「動きましょう」ということを啓発しています。文明の発達によりデスクワークはあたり前になっていますが、まだ100年経ってない状況です。人が何かの環境に適応し、遺伝子的に慣れるのは1万年かかると言われています。なので、不活動には人はまだ適応できていない状況なのです。適応しないということは、体はどんどん排除にはしってしまう、自然淘汰されるようにダメになっていく。そのうち、不活動に適応してくる人間が2250年くらいに出てくると言われています。運動しなくてもいい時代ですね。

ランセットという学術論文を読んでいるんですけど、身体活動というテーマでの特集号の結論の部分に「Physical inactivity is pandemic」というのがあります。訳すと、「感染症のようなくらい、世界中に身体を動かさない人が蔓延している」。どれくらい蔓延しているのか、天神の南にある駅で調べてみました。階段とエスカレーターが併設されているところ、70名くらいいて、65名くらいが吸い込まれるようにエスカレーターへ。5名だけが、身体不活動の「非感染者」です。みなさんは、どちらを使っていますか?もし、無意識にエスカレーターを使用していれば、「感染者」です。

「文明に殺される」という言葉を、私たちはよく使うのですが、生活が便利になればなるほど体を動かす機会はどんどん減っていきますので、あえて体を動かす不便さを選択していただく健康づくりにプラスに働くと考えていいと思います。

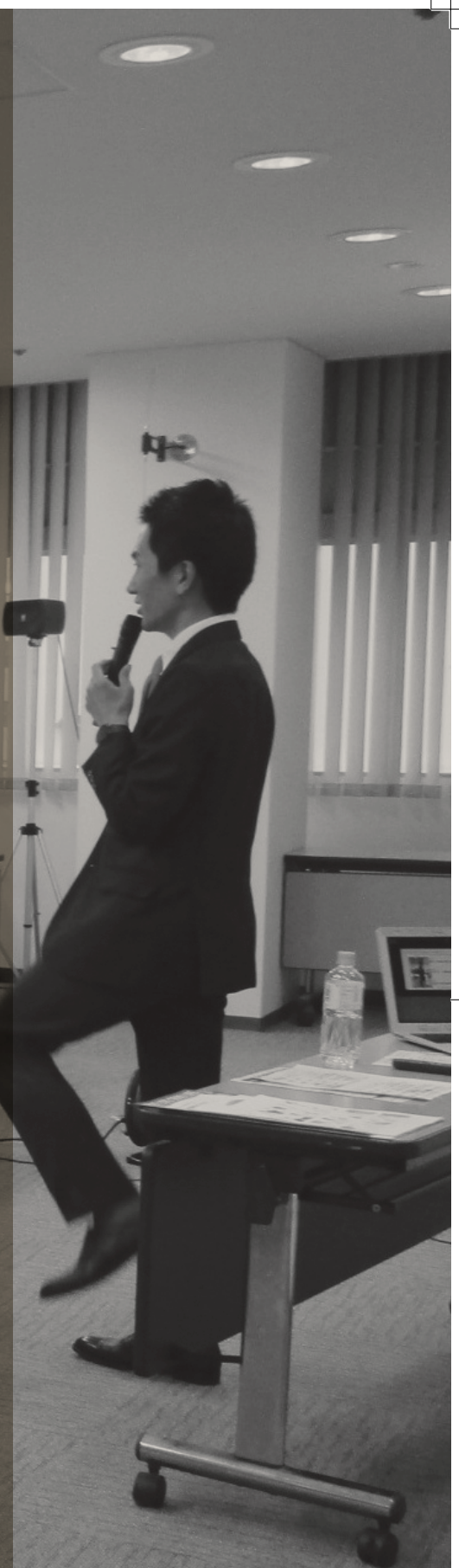
ちょっと視点を変えて、放射線被ばくと体を動かすことを比較してみました。放射線を浴びるとがんになりやすいというのは、イメージしやすいと思います。喫煙していると1000ミリシーベルトの放射線を浴びているのと一緒で、肺がんのリスクが4~4.5倍。大量飲酒は、食道がんのリスクが4.6倍。ここで言いたいのは、運動不足になると結構な放射線を浴びていることと一緒になるということです。放射線を浴びるわけではないけれど、運動不足でがんになるのか、放射線でがんになるのか、リスクは一緒ということです。運動不足になると、普通の生活の1.2倍リスクがあるというのが伝えたいことです。肥満や痩せ過ぎもいけません。

怖い話をしてきましたが、健康づくりに移っていききたいと思います。

食事・運動・薬、この3つが身体をいい状態(健康な状態)で過ごしていくための必要な要素です。必要があれば、予防も兼ねて早め早めで薬を使っただけというのがポイントです。

アメリカ ロサンゼルスタイムズ(2012年)の記事で、「3人に1人は、お医者さんから運動しなさいと言われていて」と掲載されていて、書き出しにこういった言葉があります。

「もし魔法の薬があるのであれば、それは運動である」





運動は魔法の薬、何にでも効くのではないかとされている。ちなみに、運動の効果はたくさんあって、心臓・血管・呼吸機能・冠動脈のリスクなどに効果があります。

2014年の論文に、習慣的に運動しているといいことがありますよ、とあります。アルツハイマー・パーキンソン・脳卒中などいろんな病気が予防・改善できるということが言われています。逆に、こういった病気になりたくなければ運動しましょうとこの論文は伝えています。

みなさんが高齢者向け市民講座などでお話するとき、寝たきり・認知症・アルツハイマーは特に気にされているので、ぜひ運動を勧めていただいて寝たきりにしない取り組みを啓発していただければと思います。動くといいんです。悩みがある人がいれば、「ぜひ運動しましょう、しっかり効果があるんですよ」と伝えてください。

さあ、そのためには、運動療法のポイントを押さえると効果が出てきます。

まず、運動の基本原則・原則というのは6つ。

全面性：局所的に鍛えてもその部分だけが強くなってしまいますので、体全体をバランス良く、弱いところを鍛えてあげるのが重要です。

個別性：特に重要で、各個人に合った運動の強さを特定しないと効果が期待できません。

過負荷・漸新性：ある期間を経て、もっと強めの強さに変えてあげないといけない。

意識性：目的ですね。目的意識を持ってやらないとだんだんやらなくなっていくので、目的をはっきりさせる必要があります。

反復性・可逆性：運動の効果は継続してやらなければ維持出来ず、やめれば効果は無くなります。

特異性：トレーニングした部位のみ効果が認められます。

ここからメインの話に入っていきます。

では、どんな運動がいいのか？

運動をざっくり分けると、有酸素運動・ストレッチ運動・筋力トレーニングの3つに分類されます。選んでいただきたいのは、有酸素運動と筋力トレーニング。健康づくりには、ここがすごく重要です。

健康づくりをテーマにするのであれば、有酸素運動が8割方、体に寄与してきます。で、補助的に2割、もっと筋力を上げたいという方は筋トレを加えてあげる。筋トレをして健康になったという学术论文は、非常に少ないです。探すけどなかなか出てこない。むしろ、有酸素運動に関する論文が、ありすぎてどれから読んでいかわからないくらいです。なので、有酸素運動をメインに考えてください。それにプラスα、弱ければ筋トレを加えてあげるということです。

例えば、足の弱い方に「この靴を履いて筋トレしましょう、バランスがいいので安定しますよ」と言ったとします。でも、筋トレはその部分だけ。足は鍛えられたとしても、心臓を鍛えることまではできません。「足が強くなったから歩けるぞ」と、歩いた途端に「息切れするから歩くのをやめた」という患者さんも私は見えますので、基本、歩くこと＝有酸素運動がメインになると思います。

で、ポイントなのですが、健康づくりには基本的に強すぎる運動は逆効果です。競技者、スポーツ選手ではないので、健康づくりを行うのであれば、息切れ一歩手前くらいで。おしゃべりしながら歩き続けられる、かといって、ダラダラ歩いても効果は期待できないので、ある程度の強さを確保しながら会話が続けられる「息切れ一歩手前」を意識していただくのが、すごく重要です。

ちょっと詳しく運動生理学的な話をすると、運動していると息が上がってくるポイントがあります。このポイントまでが安全ですよ、この付近で運動するのがいちばん効果的ですよ、というのが証明されています。ちなみに、トレーニングしていくと体力があがっていきますので、強い運動をしても息切れしにくくなってきます。なので、ジョギングする場合、「一緒やろう」といってもある人にとってはダラダ



ラ、ある人にとってはギリギリいっぱいというペースになる場合が出てきます。人それぞれ適切な運動の強さが違いますので、もし運動するのであれば、公園などに集合して、それぞれのペースで運動した方が効率的です。同じペースでやることは、楽しいかもしれませんが、人によって過負荷・負荷が足りない・ちょうどいいとなるので、健康づくりを考えると、このことを認識しておいてください。

そして、なぜこの強さがいいのか？安全性の面でお話すると、中等度と言われる息切れ一歩手前を境に、それを超えると心臓が血液を送り出しにくくなってきます。それだけ体に負担がかかってくる。

中等度より強い運動になると心臓に負担になってくるので、ここを上限として運動していただくと、安全性が確保できて息切れもしないので続けられます。

マラソンで例えると、中等度の速度が判れば完走出来ます。あなたにとっての中等度運動はこれです、という処方が出たら、マラソンを走りきることができるのです。

ただし、筋力が間に合うかというのは、また別の問題です。心臓的に負担にならない状態は続くが、膝・腰を保持する筋力はトレーニングして鍛えておかないといけません。エンジンの心臓に関しては、走れるということです。

私も自分の中等度強度を把握して、それをもとにマラソンを完走できましたし、記録も誤差 20～25 分の範囲でゴールできました。

さあ、これでみなさんもぜひ走っていただきたいなと思います。息切れ一歩手前であれば、誰でも走れます。ただし、筋力的な要素がありますのでちょこちょこ走って鍛えてください。

どれくらいの運動量をこなせばよいかというのも気になることです。全く動かないのを基準として、少しずつ運動量を増やしていくと、300 分くらいで一番死亡リスクが低くなり、それ以上やるとまた高くなり始める。やり過ぎは良くないというのは聞いたことあると思います。1 週間で合計 150 分から 300 分を目安に有酸素運動をしていただければと思います。

で、いつやるのか。朝起きてから寝るまでの時間、いろいろタイミングは沢山あります。歯磨き中スクワットするとか、足踏みでもいいです。やろうと思えばいつでも出来るので、とにかく体を動かしていただくのが大切です。

あと、私よく提案するのが「これまでの生活習慣を変えてみませんか」ということです。

例えば、トイレは別の階に行くとか職場でだけは必ず階段を使うとか、ルールをちょっと変えるだけでも動く量は増えますので、健康づくりになります。

運動療法における FITT の原則。頻度 (F)・強度 (I)・時間 (T)・種類 (T)。これを押さえていただければ、運動の効果は期待できます。患者さんに指導するときも基本的にはこの原則にのっとります。

普段は心臓リハビリテーションをメインに運動療法をさせていただいていますが、いちばんハイリスクな分野です。ちょっと運動が強すぎたり、状態が悪いのに無理矢理運動させたりしてしまうと、そのまま心臓が停止してしまう。そういったレベルです。そういった人たちにしっかりと運動処方してあげることで、特にこの中等度の運動を確保してあげることで、安全に運動ができます。特に運動は強さというのがポイントになります。

※次回は糖尿病のお話からです。



松田 拓朗 (まつだたくろう)

福岡大学病院
リハビリテーション部 メディカルフィットネスセンター 博士・健康運動指導士

〒 814-0180 福岡市城南区七隈 7-45-1

E-mail : takamatsu81@gmail.com

コロブス松戸ファクトリー 見学 & 講習会



コロブス松戸 FACTORY

竣工 1999 年 4 月
敷地面積 4030㎡
建物面積 7873㎡
JR 常磐線「北松戸駅」から
徒歩 10 分

- 1F : 出荷・搬入エリア
- 2F : 製品倉庫
- 3F : 製品の充填・仕上
- 4F : 製造
- 5F : 原料・資材倉庫
- 6F : 総合研究室

6月23日(金)千葉県松戸市にある靴クリームメーカー(株)コロブス様の松戸FACTORYにて今年度第1回目のSFC(シューフィッタークラブ)東日本支部補習講座を開催しました。内容は「工場見学」「革のお手入れ方法」「調整パーツの使い方」の3つで、コロブス社員の方々による熱心なご説明により、充実した講座となりました。工場見学と講習の内容を報告いたします。

報告者 SFC 東日本支部副支部長 吉田 友則

はじめに長谷川常務よりご挨拶いただきました。

「この工場は100名程が勤務しており、6階建ての建物は上から製造、出荷といった効率の良いラインを組んでいます。国内の靴クリームは全てこの工場生産されています。この工場生産された製品の売上は一つの工場としては世界で1・2位を争っています。イタリアを中心にヨーロッパ諸国、中国、東南アジアへも数多く輸出しています。」



木製のケースがたくさん重ねてあります。ケースにガラス瓶を並べてクリームを注入していきます。ケースが木製なのは理由があり、クリームが熱い状態で注ぐので蒸気が発生し、それが結露となって瓶に入ってしまう。木は、水分を吸い、結露を防ぎます。クリームの充填は手作業だそうです。なぜ機械では無く手間の掛かる手作業なのか聞いたところ、瓶は個体によって容積が微妙に異なるので注入量が一定な機械だと製品の見た目の内容量が違ってしまふからだそうです。なるほど！

クリームは2回に分けて充填します。最初に2/3くらい入れて冷やし、固まった後に残りの1/3を入れます。クリームは固まる時に収縮し表面がでこぼこになってしまうので、それを防ぐための工程です。外国の工場では行なっていません。日本ならではのきめ細やかな対応に感心しました。

工場見学

(13:00 ~ 14:00)

右端には少量生産窯があります。20Lぐらいの窯で原料が入っています。

最近はピンクの様な少ロットでのカラーのオーダーがあるので、それに対応します。



こちらのラインでは液体クリームを充填して最後の梱包まで行っています。

チューブタイプはクリームをタンクに入れ、冷却します。チューブタイプのクリームは指で押して出るくらいの柔らかさになるように配合が組んであります。

Q「瓶クリームは固まりやすいので保管方法をお客様によく聞かれますが、どのように保管したら良いでしょうか？」

A「まずはキャップをよく締めることが基本です。空気に触れると揮発分が飛んでしまいます。」「瓶を逆さにして保管するのも良いです。クリーム自体が隙間を埋めてさらに密封してくれます。」(※乳化性のクリームに限る。油性の缶入りワックスは逆さにして保管しないでください。)

こちらは人気の液体靴クリーム「ナイトリキッド」のラインです。充填からパッケージまで自動で行っています。ラベル貼りも機械ですが曲がってしまうことはあります。貼り直しは人の手でやります。

Q「固形や乳化性タイプと、液体のナイトリキッドを比較すると、どちらの方が消費率は高いですか？」

A「黒色でみると、最近ではナイトリキッドです」

Q「油性分みのクリームは生産されていますか？」

A「少しだけあります。乳化性では無く、水分が入っていない油性のタイプです。ドレスシューズの先芯だけを光らせるタイプがそのタイプです。オーダーも多く最近、流行っています。」

見たことのある
商品名の段ボール
がズラリ！
整理整頓が
行き届いており、
作業効率が良い



1Fは出荷スペースです。ここから日本全国はもとより海外へも出荷しています。

リペア用クリームもここで生産、出荷しています。靴クリーム類だけではなく防水スプレーやインソールも出荷していますが、別工場にて生産されています。インソールは東京のお花茶屋にある東京靴用品FACTORYという別工場生産されています。

Q「同じ靴クリームを海外製品と比較するとどうでしょうか？」

A「以前は弊社も海外製品を目標に研究を重ねてきましたが、昨今は技術が発達し日本製の信頼性が高まっています。弊社は先日イタリアのメンズファッション展示会に出品し、取引が多様化しています。」



これらは靴クリームの原料です。植物系と動物系、合成ワックスがあり、使用量が多いのは植物系のカルナバワックスです。カルナバワックスは艶があり、ブラジルのカルナバヤシというヤシから採取しています。色違いで1号から3号まであり、1号が若葉から採取して、2号、3号と葉が濃くなります。使用頻度は1号が一番多いです。色を黒くしたい場合は3号を使用します。

カルナバはリンゴの艶出しやマーブルチョコの外側のコーティングに使用していて食べても問題無いそうです。その他には国内で唯一、米から採れるライスワックスや蜜蜂から採れるビーズワックスもあり、女性の化粧品にも使用されています。

記事の表紙にも使用したこちらの写真は、靴クリームの標準サンプル陳列棚です。

基準となる色、艶、酸性/アルカリ性のPH（ペーハー）を出荷前に確認します。標準サンプルも劣化しますので、蓋をしっかり締めて、逆さにして保管しています。そうやって密閉する事により、クリームが空気に触れて劣化することを抑制しています。



こちらは屈曲試験機です。コバ用の塗料を使用した場合に、どれくらい耐えられるかなどを試験しています。小さく切った革の断面にコバ用の塗料を塗って曲げ伸ばして何回で革が割れるかを見ます。1時間で6,000回屈曲させます。それを5回、30,000回やります。1日10,000歩、3日間で30,000歩を歩く計算でどれくらいのダメージがあるのかを調べます。



革のお手入れ方法 (14:15 ~ 15:15)

講師 三井 敏文 先生

靴のお手入れをする前に、革の構造を説明します。

革には油分と水分が含まれています。銀面の油分が6%くらい、繊維層の水分が16%~18%くらいが健康的な革です。店頭に並んでいる靴は空調やスポットライト等の影響により乾燥し水分量が少なくなっています。そのため購入した商品をピフォアケアせずに履いて急な雨にあたりると、革が水分を急激に吸ってしまい染みや色むらの原因になります。

弊社ではピフォアケアとアフターケアをお勧めしています。ピフォアケアは乳化性クリームでやります。油性クリームは缶に入っているタイプで、艶出しに優れますが水分のコントロールができません。乳化性は水・油・ワックスがバランス良く入っているので、これを塗ると毛穴から水分が浸透していきます。油分は銀面に入っている6%の油分をコントロールします。そしてワックスは革の表面に艶を与えます。したがって革の状態を最も良い状態に保ってくれるのが乳化性になります。

靴をおろす前に乳化性クリームを薄く塗ると良いのですが、素材によっては染みになりやすい革もありますので、デリケートタイプのクリームをお勧めしています。水分量が多いので染みにもなりにくいです。革はピフォアケアすると水分を吸収しづらくなるので、その後は撥水スプレーで保護するのが良いでしょう。

次にお手入れ方法を順番に説明します。

①靴を1日履くと革に履き皺がよるのでシューキーパーを入れます。シューキーパーを入れると入れないではアッパーのもちが3倍違ってきます。ちなみに女性よりも男性の方がシューキーパーで保管している方が多いです。

②次はブラッシングです。ブラシには毛の硬いものと柔らかいタイプがありますが、まずは柔らかい方でふまず部分から埃を取っていきます。毛の硬い柔らかいをどう判断するのか？という質問を受けることがあります。毛の面を正面から見て木の台が見えない(毛がふわりと広がっている)のが柔らかいタイプ、木の台が見える(毛がまっすぐに立っている)のがクリームを塗り込む硬いタイプです。

最初に馬毛の柔らかいブラシでしっかりと埃を落とします。ブラッシングのポイントは一方方向にのみブラシをかけることです。往復させると取った埃をまたつけてしまうことになります。埃は油分を吸い取ってしまいます。ブラッシングは非常に重要です。

③次はクリーナーです。革に付着している余分な油分や汚れを落とします。

クリームを上塗りしていくと油の膜ができて綺麗な艶も出てこなくなります。クリーナーでクレンジングして古い油分を取り去ります。特に弊社のナイトリキッドのような水溶性のタイプは溶剤が入っていないため汚れが落ちません。簡単に塗れますが、その分アフターケアが大切です。クリーナー使用の際の注意点ですが一ヶ所に集中的に塗らないことです。また綺麗なクロスで拭き取ることも大切です。

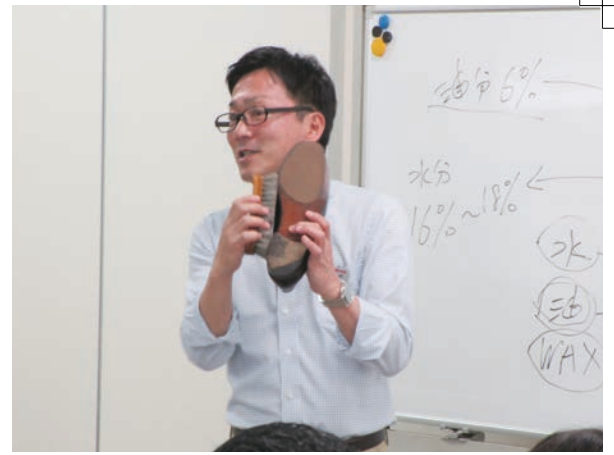
④次はクリームです。茶系などで靴と同じ色が無い場合は、靴より一段階薄い色のクリームを選びます。そうすることにより靴の色を変えることなくお手入れできます。たくさん塗れば艶が出ると思われがちですが、つけすぎると革がくすんでしまい綺麗な艶が出ません。靴クリームの量は紳士靴片方でコーヒードーナツ一つ分が目安です。直接、靴につけずにクロスにつけて靴を磨いていきます。クリームでシミにならないことを確認するために、目立たないふまず部分等からやると良いでしょう。そしてブラッシングで表面の凹凸を無くして艶を出します。

⑤最後に乾拭きします。ナイロンのストッキングで乾拭きすると艶が出ると言われますが、摩擦で熱が出て革に良くないのでお勧めできません。

仕上げは防水スプレーです。弊社ですとアメダスとデリケートレザープロテクターがありますが、アメダスの方が防水性に優れています。デリケートレザープロテクターが優れている点はホホバオイルが入っていることです。ヌメ革やスウェード等の起毛革の両方に相性が良いです。スプレーすることにより油分を与えます。スウェードはスプレーして大丈夫なのか？と質問されますが、アメダスのようなフッ素系のスプレーは起毛一本一本に付着するので、フッ素樹脂の付着面積が増えます。その

のためにスムーズレザーよりも防水効果が高まるのです。ヨーロッパでは雨靴として起毛靴を使用しています。スプレー方法ですが、靴から20~30cm離し、片足4秒ぐらいで全体的に吹きつけます。

参加者の皆さん
熱心に三井先生のお話
に耳を傾けています



講義のあとは
自分の靴や革小物を
実際にお手入れして
みました



アメダスを使用したのに雨が浸透したと言われますが、使用方法を尋ねると雨の日、履く直前に使用したと言われました。フッ素樹脂が効果を発揮したのに15分くらいかかります。しっかりと防水効果を得るには6時間くらいかかります。なので天気予報で明日が雨だったら前日にスプレーするのが望ましいです。また、雨でなくとも汚れ防止のために10日から2週間に1回は使用した方が良いでしょう。アメダス使用時は必ず玄関の外で使用してください。注意点は撥水加工が施された革との相性が悪く、スプレーすると表面が白くなってしまうことがあります。その場合はクリーナーで落とすか、それで落ちない場合は、フッ素は熱に弱いので軽くドライヤーをあててからクリーナーを使用すると良いでしょう。ただし熱の当てすぎは革に良くないので注意が必要です。またオイルレザーも相性が悪く、こちらも白くなりがちです。ラバーやビニール系素材に使用しても効果はありません。

以前、起毛革はブラッシングしてから履くようにお勧めしていましたが、あまり強い力で磨き上げると起毛を痛めてしまうので、最近は起毛用のスポンジをお勧めしています。台所用のスポンジを代用しても良いか？との質問がありますが、起毛革用とは密度が違うので使い分けた方が良いでしょう。また、新品の歯ブラシを代用しても良いか？と質問があります。歯ブラシはナイロン製が多いですが、もし代用するなら柔らかい動物の毛が望ましいです。歯ブラシの硬い毛はコバ等のスポンジが入りづらい箇所に使います。

起毛のアップーは摩擦や汚れなどで、どうしても白っぽくなってしまいますが、そのお手入れにはミストタイプとガスタイプの着色性スプレーがあります。最近はミストタイプが主力です。次にゴムタイプのクリーナーですが生ゴムと消しゴムがあります。油汚れに特化しているのが生ゴムで、べたついた状態の起毛に使用するのに適しています。起毛革が擦れて黒くなっている状態は消しゴムタイプが良いです。

最近ではスウェード用のスプレークリーナーというのがあります。ガスタイプのクリーナーで、スプレー状に液が出ます。起毛が濡れているうちに擦ると汚れが落とせます。

Q「アニリンとは何ですか？」

A「アニリンは水溶性の染料の染め方で、発色がすごく綺麗なのですが、色落ちします。ただし弊社のクリームは全てアニリン革に対応していますので安心して使用できます。」

Q「女性は靴のお手入れをあまりしないようですが、そのような女性消費者に対してどのような対応をしていますか？」

A「女性はクリーナー・クリーム・ブラッシング等を説明すると『もういいわっ』とお帰りになってしまうことが多いですね。そんな時はブリオクリームというのがありまして、一般的にデリケートクリームは塗って保湿効果はありますが艶感がありません。しかし、このブリオクリームはヒマワリワックスを使用することにより、塗るだけで艶感も出ます。なおかつエナメルやガラスレザーにも使用できます。普通のクリームはエナメルに使用するとくすんでしまいます。また撥水性もある程度あります。短い説明できちんとしたケアができる一品なので女性にもお勧めです。特に塗った後のべたつきがないので、ハンドバックや革小物にも最適です。」

「補足ですが、エナメル（パテントレザー）とガラスレザーの違いは、エナメルは革に2液樹脂（ウレタン・アクリル）を均一に載せてあり、油分のある乳化性クリームを使用するとくすんでしまいます。」



調整パーツの使い方 (15:30 ~ 17:00)

講師 塚田 英美子 先生



続いてコロンプスのインソールを用いて調整方法についての講義です。インソール調整の裏ワザを披露していただいたり、実際に様々なインソールを試すことができる実習型の講義でした。塚田先生の軽快なトークで楽しい雰囲気での研修となりました♪

27.5cmの特大パンプスとストッキングを参加者の男性に履いていただきました。

踵がぶれて、ぐらぐらして普通に歩けないとのこと。モデルさんに前を向いて歩くようにお願いします、「とてもじゃないが、下を向かなければ歩けない」とのこと。女性は凄いですね!会場は大笑いです(^o^)

次にインソールの“横アーチ3兄弟”(「プレミアムクリア」・「サンダル用」・「足うらサポート」)を入れて歩いてみると、歩容が多少スムーズになりました。幅もきつくなし、全体の安定感が良くなったとのこと、モデルさんはパッド調整の重要性を体感していました。



プレミアムクリア



サンダル用



足うらサポート



つま先コンフォート2mm

続いては裏ワザを披露していただきました。「つま先コンフォート2mm」を左足には普通に、右足に前後ろ反対に入れてみます。そうすると左足の方がきつく、右足の方が余裕がありました。同じ物ですが入れ方によってフィット感に違いが出てくることに参加者一同、目からウロコでした。

Q「つま先コンフォートは繰り返し使用できますか？」

A「汚れ等により滑りやすくなりますので、定期的に洗って使用すれば繰り返し使えます。」



おわりに…

「工場見学」・「革のお手入れ方法」・「調整パーツの使い方」という盛沢山の内容を熱心に講義していただきました株式会社コロンプスの長谷川常務はじめ三井様、塚田様、スタッフの皆様がこの場をお借りして厚く御礼申し上げます。

快適なフィッティングには無くてはならない調整パーツやお手入れ用品について改めてシューフィッターと一緒に考えて考える講義となり、参加者からはとても好評でした。また今回も参加希望者が多く抽選になってしまい、ご希望に添えなかった会員の方にはお詫び申し上げます。またのご参加を心よりお待ちしております。



F | H | A | 会 | 員 | 企 | 業 | 紹 | 介 | ⑥

ドイツのオートペディ（整形外科技術）を基礎とした婦人靴、紳士靴、子ども靴の販売および靴の調整、修理さらには靴の学校も経営されている株式会社アルカグループの大塚本社を訪れ取締役社長 久世泰雄様にお話をお伺いしました。

株式会社アルカグループ

- ・ 創 業：1983年1月21日
- ・ 資 本 金：1億円
- ・ 取締役社長：久世 泰雄
- ・ 従業員数：120名（アルカグループ全体）
- ・ 事業内容：
 - 婦人靴、紳士靴、子ども靴の販売および靴の調整、修理…株式会社アルカ（靴小売業）
 - 靴及び靴関連商品の輸入販売…株式会社シュリット
 - 足と靴の学校…株式会社フロイデ
- ・ 本社所在地：〒170-0013 東京都豊島区東池袋 2-15-5

—現在の状況は？

全体的には横ばいで推移しています。子ども靴とスポーツシューズはお陰さまで好調ですが紳士靴が横ばい、メインの婦人靴で厳しい月があります。弊社の業績にも現れていますが、カジュアル化の波は止まらないと思います。原宿や青山にいる外国人はスポーツウェアにスニーカーが当たり前。欧米ではスニーカーが定番になっています。

当社の子供靴は高価なのですが売れております。ご両親や祖父母の方が、足で悩んだご自身の経験から、お子さんやお孫さんの足に合う靴を探していらっしゃるが多いです。10～15年くらい前から流れが変わってきて「高すぎる」と言われなくなってきました。

—これからの展望は？

今は婦人靴業界全体が厳しいです。小売店もどんどん減ってきています。ハード面はどんなに頑張っても人口が減っていくのだから頭打ちになります。今から10年～20年先に柱になるような事業の素地を作っておきたいと考えており、それはソフト面の調

整やインソールだと考えています。通産省から「オートペディ」を日本に広めてほしいと言われていましたが、最初はアインラーゲンのことを詐欺だと言われてました。しかし今はアインラーゲンが広がり、シューフィッター養成講座にもインソールを取り扱っている方たちが多くいらっしゃっています。私は「オートペディ」の時代が来ると思っていたのでずっとやり続けてきました。そのような次世代の柱を今から育てたいと考えています。

—御社ならではの取り組みは？

社員全員の教育にもっとも力を入れています。単に靴を販売できる社員を育てるのではなく、人としてきちんと接客できる社員を育てたいと考えています。靴の販売技術だけを身につけてもお客様に満足していただくことは難しいです。私自身も定期的に店頭に出てお客様に接し、お客様が何で困っていらっしゃるか、何を求めているかが分かるようにしています。お客様に喜んでいただくことが私たちの使命です。それを実現させるためには社員教育が一番重要だと考えています。

—シューフィッターに伝えたいこと

共に頑張りましょう。

私の教師はお客様だと思っています。お客様に色々なことを日々教えて頂いています。お客様が笑顔になるまで接客しようと思っております。

シューフィッターの皆さまと共に私もさらに精進してまいります。



インタビューを終えて…

憧れのマスターシューフィッター久世様の謙虚な姿勢が印象的でした。社員教育に力を入れているというお話通り、スタッフの方々も礼儀正しい方ばかりで、取材前は「こんなに高価な靴がなぜ売れるのだろうか？」と思っていましたが、取材後には、「ここにしかこの高価な靴は売れないな」と感じました。久世様、ご多忙の中ありがとうございました。

（インタビュー：原田研究員）



岩井 直明 様

山田 健介 様



F H A 会 員 企 業 紹 介 ⑦

日本人のための靴を求めて145年、日本最古のシューズメーカーの歴史と伝統を誇る大塚製靴株式会社の六本木本社を訪れ岩井直明様、専務取締役 山田健介様にお話をお伺いしました。

大塚製靴株式会社

- ・ 創 業：1872（明治5）年2月4日
- ・ 資 本 金：1億円
- ・ 代表取締役社長：山田 晋右
- ・ 従業員数：190名（クツのオーツカグループ全体220名）
- ・ 事業内容：各種の靴、皮革及び皮革製品の製造、販売
- ・ 本社所在地：〒106-0032
東京都港区六本木7-15-14 塩業ビル8F

—現在の状況は？

悪くない。特にフラッグシップストアの六本木ヒルズ「シューマニュファクチャーズ『オーツカ』」は予算比100%くらいの売上で推移している。また、販売員のレベルアップに重きをおき教育にも力を入れている。弊社は百貨店にも販売員を派遣しており、売場に立つ販売員向けの研修を一昨年の10月から実施している。研修は丸一日かけて三日間、シューフィッシングを中心に、実際に販売に役立つ内容となっている。これまでに70名を超える販売員を教育しており、その効果が売上に繋がっていると考えている。

—これからの展望は？

これからの実店舗は販売員の質が求められる時代になってくると考えており、より一層、教育に力を入れていく。今、世の中は本当に「良い物」が売れる時代になってきている。それはモノ（ハード）だけでは無い。ソフトでも「良い」ことにお金を消費する時代になってきているので、靴作り（ハード）はもちろん、シューフィッシング（ソフト）にも力をいれていく。そのため販売員教育にさらに力を入れて、ご来店いただいたお客様に靴を買う買わないではなく「いい顔」をして帰ってもらうことを目指している。販売員研修は東京のみならず、展示会に合わせて全国（大阪、名古屋、福岡、北海道、仙台）でも実施している。

—御社ならではの取り組みは？

弊社の主力商品であるボンステップとハッシュパピーのメイン顧客が60～70代になってきている。ボンステップが今年43年目、ハッシュパピーが52年目、当時のアイビーブームに乗って20～30代の方々にこぞって履いてもらったが、その方たちが商品と一緒に高齢になっているという現実がある。ボンステップやハッシュパピーは高齢者の靴というイメージがあるが最初はそうでなかった。原点に立ち返り、それらの商品の顧客ターゲットをエイジレスにもっていくような商品企画をしていきたいと考えている。

—シューフィッターに伝えたいこと

売場にいるシューフィッターの多くが自動車免許でいうとペーパードライバーだと感じている。売場でペダルカテを採っているシューフィッターを見たことが無い。たいへんな思いをしてせっかく取った資格なのだから、接客の際は簡易計測だけでもやるべきだと思う。またトライアルチェックシートをもっと使うべきだと思う。フットゲージはシューフィッターでなくとも少し教育すれば使えるようになるが、チェックシートは一朝一夕に使いこなせるようにはならない。シューフィッターとしてお客様に喜んでいただくために、チェックシートをもっと活用すべきだと思う。

インタビューを終えて…

新商品の九分仕立てのビジネスシューズを試着させていただきましたが、あまりにも履き心地の良さにびっくりしました！145年の歴史に甘んじることなく、これからは見据えてしっかりとハード（商品）とソフト（販売員）の両方を磨き上げている大塚製靴様。日本最古のシューズメーカーの日々の努力に感銘を受けました。また、シューフィッターの岩井様とのシューフィッシング談義はとても楽しく私自身とても勉強になりました。ご多忙の中、長時間お話を伺う機会をありがとうございました。岩井様、山田専務、ご同席いただき商品を詳しく説明していただいた営業促進課 太田欽也様ありがとうございました。

（インタビューア：原田研究員）



奈良県のマスコットキャラクター
「せんとかん」

第31回 日本靴医学会学術集会 参加報告

日程：2017年9月15日（金）、16日（土）

会場：なら100年会館

参加者：顧問 矢代裕夫
事務局長 木村克敏
研究員 原田 繁

9月15日（金）、16日（土）の2日間、JR奈良駅前の「なら100年会館」で開催された「第31回日本靴医学会学術集会」の展示スペースにブース出展。来場者に足型計測サービスと正しい靴選びのアドバイスを実施。また、小冊子「はだし気分で歩こう」を配布して、シューフィッターの職掌と靴選びにおけるシューフィッティングの重要性をPRした。

今回は台風の接近が重なり悪天候のため展示スペースを訪れる来場者は少なかったが、それでも当会のブースは常に人が出入りし大盛況だった。ドクターや義肢装具士から学生まで多様な業種の方々にお立ち寄りいただき「シューフィッター」の関心の高さを実感した。

（報告：原田研究員）



FHA ブース

ブースは常に人であふれていた。



平成 29 年度 第 2 回理事会概要

平成 29 年 11 月 24 日（金）午前 10 ～ 12 時、皮革会館にて理事会を開催した。

1. 第 1 号議案 平成 29 年度上半期事業報告及び下半期計画承認の件

配布資料に沿って神部理事報告、上半期事業計画は順調に遂行された旨、報告があった。

●シューフィッター部会

- ・プライマリーコースとバachelorコースのカリキュラムを 2 年かけて見直し
- ・養成講座受講者数上期結果：プライマリーコース 受講者数 174 名
バachelorコース 受講者数 20 名
シニア専門コース 受講者数 26 名
- ・養成講座受講者数下期見込：プライマリーコース 受講者数 120 名
幼児子ども専門コース 受講者数 30 名

●シューフィッタークラブ部会

・東日本支部

- | | | | | | |
|-------|----------|----|------|----------------------------|------------|
| 第 1 回 | 6 月 23 日 | 松戸 | 45 名 | 「コロンブス工場見学・お手入れ研修&パッドの使い方」 | |
| 第 2 回 | 9 月 28 日 | 札幌 | 24 名 | 「フットプリント分析と靴による対処法」 | 講師 青木 淳 |
| 第 3 回 | 11 月 9 日 | 東京 | 68 名 | 実習 & 「国際見本市レポートと今後のトレンド」 | 講師 大谷 知子 |
| 第 4 回 | 2 月 22 日 | 東京 | (予定) | 実習 & 「スポーツシューズについて」 | 講師 池田 ノリアキ |

・西日本支部

- | | | | | | |
|-------|-----------|----|------|-----------------------------|----------|
| 第 1 回 | 5 月 10 日 | 福岡 | 27 名 | 実習 & 「転ばぬ先の運動～備えあれば素敵な人生！～」 | 講師 松田 拓朗 |
| 第 2 回 | 8 月 29 日 | 大阪 | 59 名 | 「解剖学の基礎の基礎&下肢関節運動の仕組み」 | 講師 阿部 薫 |
| 第 3 回 | 10 月 19 日 | 大阪 | 67 名 | 「靴～部品の役割～」 | 講師 舟川 洋一 |
| | | | | 「足と靴～フィッティングのコツ～」 | 講師 宮崎 重行 |
| 第 4 回 | 2 月 00 日 | 大阪 | (予定) | 実習 & 「歩行分析の基礎」 | 講師 江原 義弘 |

・「第 31 回日本靴医学会学術集会」に参加

9 月 15 日（金）、16 日（土）なら 100 年会館 ブース出展して来場者に足型計測サービス&足に合った靴選びのアドバイス

●情報交流部会

- ・ホームページリニューアル（PC 用サイトとスマートフォン用サイトの統一）
- ・情報誌「トレデュニオン」の発行 Vol.55（8 月号）：
海外展から読む 2017 ～ 18 年秋冬シューズトレンド／東西 SFC 補習講座内容紹介／
FHA 会員企業紹介 アシックスジャパン（株）、アシックス商事（株）／
定時総会概要報告・平成 28 年度アクションプラン／バachelor 2 名が博士号取得紹介／
第 15 回バachelor（上級）コース認定者 19 名紹介

●新規事業部会

- ・新マスターコース養成講座開設に向けた専門分科会を実施

承認

2. 第 2 号議案 平成 29 年度上半期収支会計報告及び下半期収支予算見通し承認の件

配布資料に沿って専務理事報告、上半期収支計画は順調に遂行された旨報告

承認

3. 第 3 号議案 SFC 会費の口座振替による代金回収システム導入承認の件

承認

4. 第 4 号議案 「部会規定」並びに「講師および実技指導員規定」改正承認の件

承認

5. 第 5 号議案 理事変更について

普通預金口座開設（東京三菱 UFJ 銀行、みずほ銀行）について

承認

以上をもって議案事項は承認され、報告事項を確認し理事会は終了した。

第6回シニア専門コース認定者一覧 (2017年11月1日認定)



氏名	会社名
永井 愛	三越新潟店
風田川 悠	オッシュマンズ 池袋店
諸岡 麻理	名鉄百貨店
法喜 晴己	高島屋 大阪店
山本 幸伸	沼津ワシントン靴店
吉沢 秀明	足と靴と靴を考える店 カインド
中澤 千恵	東急百貨店
草間 千裕	
鈴木 勢吾	新戸塚病院

氏名	会社名
加藤 恵美	オフィスカトウ
吉沢 慶子	足と靴と靴を考える店 カインド
山口 みどり	そごう・西武 西武所沢店
森 京子	そごう・西武 本部
櫻村 隆治	百足屋 LOLO 靴店
時見 太一	エレース
矢野 由美子	モード・エ・ジャコモ 横浜高島屋店
中村 直子	三越名古屋栄店
稲川 徳美	ケア・クロス

氏名	会社名
佐藤 美奈子	小田急百貨店 新宿店
恒川 佳子	田辺薬局
坂井 順子	そごう・西武 そごう千葉店
栄 光	卑弥呼 そごう広島店
宮本 行子	カラフルデイズ
河野 賢	そごう・西武 そごう横浜店
堀 潤 茂	アキレス 本社
馬目 ゆか子	チヨダ SPC イオン新浦安店

(受講者の声) 最近ミセス、シニアのお客様が多い売場で靴の接客をしていると、体の不調や膝の痛みを和らげたい等の相談を受けることが多くなり、シューフィッターの立場から少しでもお客様のお悩みを理解して快適な歩行を助ける靴のアドバイスができたらなと思いこのセミナーを受講しました。セミナーでは高齢者の疾病を知り、疑似体験をすることで体の負担がどれほどのものなのかを感じることができ靴の構造も再確認することができました。私にとって大変有意義な時間でした。今後は学んだことをお客様とのコミュニケーションの際に活かし、より一層親身になって靴選びのお手伝いをしていきたいと思っております。

新潟三越伊勢丹 新潟三越 永井 愛

第18回バッチラー(上級)コース申込み受付中

日程: 2018年7月~2019年3月
スクーリング3日間×3回
会場: 東京(7、11、3月)
受講料: 260,000円(税別)



第7回シニア専門コース申込み受付中

日程: 2018年10月(予定)2日間
会場: 東京
受講料: 66,000円(税別)



第10回幼児子ども専門コース申込み受付中

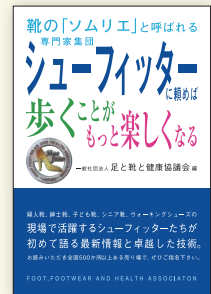
日程: 2018年12月(予定)2日間
会場: 東京
受講料: 66,000円(税別)



書籍紹介 《靴の「ソムリエ」と呼ばれる専門家集団シューフィッターに頼めば歩くことがもっと楽しくなる》

セグメントを代表するトップクラスのバッチラーがこの本のために書き下ろした渾身の1冊。全シューフィッター必読のバイブルです!

- ・第1章「靴選びが変わる! 知らないと損をするシューフィッター」
一般社団法人 足と靴健康協議会
- ・第2章「痛くない、歩きやすい、美しいを叶える婦人靴選び」
そごう横浜店/林美樹
- ・第3章「ファッション性が実用性か、機能で考える紳士靴選び」
わかまつ靴店/沼田憲司
- ・第4章「人生を左右しかねない子どもの靴選び」
ジェンティール東京/寺嶋敦行
- ・第5章「歩くことがもっと楽しくなるシニアのための靴選び」
アルプスシューズ/小林徹司
- ・第6章「ファッション性が向上してきたウォーキングシューズ」
東武百貨店池袋店/吉田友則
- ・巻末「シューフィッターのいる全国のショップリスト」



足と靴と健康協議会 編
価格: 1,400円(税別) 出版社: キクロス出版 発売日: 2017年7月
※購入ご希望の方は事務局までご連絡ください。

- ※足や靴に関する講演会、計測会等のシューフィッターとしての活動は事務局までご連絡ください。当会HP「シューフィッター活動報告」に掲載いたします。
- ※勤務先や自宅住所等を変更した時は必ず事務局までご連絡ください。連絡が無い場合はトレデュニオンや補習講座、資格更新の案内等をお届けできないことがあります。

ホームページ FHA/SFC 会員専用パスワード: kmhs7646

○…トレデュニオン…○

“トレデュニオン”は、フランス語です。英語ではHyphen (ハイフン) にあたります。FHA 事業理念をもとに FHA 会員、SF、SFC 会員の相互を密接に結ぶ情報誌という意味で命名しました。

VOL.56 (通算91号) 2017年12月1日発行
〈編集・発行〉一般社団法人 足と靴と健康協議会
〒111-0032 東京都台東区浅草 7-1-9
Tel. (03) 3874-7646 Fax. (03) 3875-0880
Email fha@tokyo.email.ne.jp URL http://www.fha.gr.jp/
禁・転載複製

表紙デザイン: 株式会社ジャルフィック 池田正晴